

支え合いのまち 稲毛

稲毛区支え合いのまち推進協議会だより No. 24

平成30年3月31日発行

編集：稲毛区支え合いのまち推進協議会事務局
稲毛区穴川4-12-4（稲毛保健福祉センター内）

TEL: 284-6141 FAX: 284-6193

稲毛区支え合いのまち推進計画(第4期稲毛区地域福祉計画 平成30～32年度)を策定しました

稲毛区では、住み慣れたまちで誰もがその人らしく安心して毎日を過ごせるよう、地域住民のつながりを構築し、支え合い、助け合える相互協力体制づくりを目指しています。

「稲毛区支え合いのまち推進協議会」では平成29年度に4回会議を開催し、このたび上記計画を策定しました。基本的な部分は、前期計画を継承していますが、地域包括ケアシステムの推進を強く意識するとともに、取り組むべきことをよりシンプルにまとめたものとしています。

詳しく内容がお知りになりたい場合は、5月下旬より市ホームページ、市図書館、区高齢障害支援課、社会福祉協議会稲毛区事務所をご覧ください。

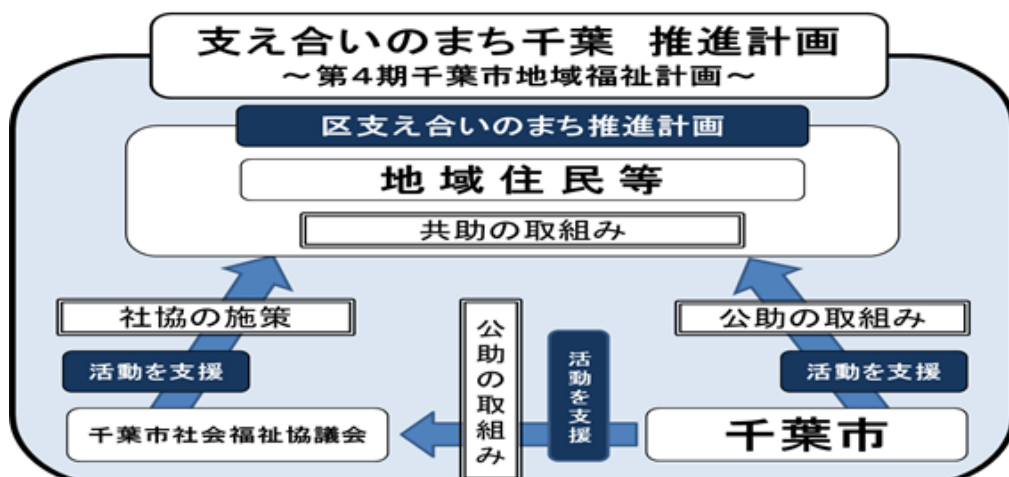
地域包括ケアシステムとは？

重度の要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、介護・医療・住まい・予防・生活支援を一体的かつ継続的に提供することを目指す仕組みです。生活支援の担い手として元気な高齢者が活躍することが、介護予防につながることも含め期待されています。

《基本目標》 みんなで支え合い、安心して暮らせる^{まち}稲毛づくりをめざして
- 心のバリアフリーからはじまる“地域発”の取り組み -

- 【基本方針1】 地域に住む人々が、お互いを知り、理解することから始めよう
- 【基本方針2】 人と人とのつながりをつくり、活かし、支え合い助け合う地域での連携プレー
- 【基本方針3】 「気軽に、楽しく、おしゃべりしたり、過ごせたり、活動したり」する、みんなの様々な居場所づくり
- 【基本方針4】 身近なところで必要な情報を得ることができる仕組みづくり
- 【基本方針5】 日頃からの緊急時に備えた取り組み

【地域・市社協・市の施策の関係(イメージ)】



地域支え合い活動について

～「黒砂安心サポートの会」の活動～

黒砂北部自治会は稲毛区黒砂2丁目の一部で、世帯数440世帯ほどの自治会です。

地域の高齢化率が年々高くなっていく中、地域住民自身によって支え合える体制づくりが必要であるという認識が自治会内で高まり、自治会の事業として「黒砂安心サポートの会」が発足しました。

活動内容については発足前に地域でアンケート調査を実施し、その集計結果から役員会で話し合いを重ね、「ゴミ出し」「庭木の枝払い」「電球交換」「力仕事」の4つの事業からスタートしました。

当地区は、従来から自治会内の人間関係が良好で（隣近所が仲良し）、庭木の枝払い、電球交換、力仕事に関してはあらためて支え合いとしての依頼はほとんどありませんでした。

しかし、「ゴミ出し」は、日常の中でもお一人暮らしの方にとっては朝の早い時間帯ということもあり、比較的困難な作業であることが多く、住み慣れた地域で暮らしていく中では必要な事業だと考えています。

依頼の受付に関しては、専用の携帯電話を自治会で契約し、担当が当番制で持つことにより、いつでも相談を受けられる体制をつくっています。※10時～15時の受付

また、活動（利用）の手引きを冊子として配布し、いつでも参照して利用しやすいように工夫しています。

支え合い活動の利用にあたっては、無料の活動では互いに遠慮が生じたりすることもあるため、利用料を設定し、わずかでも費用が生じることによって互いに遠慮の要らない活動ができるようにしています。

昨年、地域内のスーパーマーケットが撤退してから特に買い物が不便になりました。

サポートの会としてもあらためてアンケート調査をして、買い物に関するサポート体制を模索・検討していきたいと考えています。



はじめての地域見守り・助け合い活動スタートガイド

千葉市では、支え合い活動を始めたい自治会、管理組合等の住民団体様向けに、「はじめての地域見守り・助け合い活動スタートガイド」を作成しています。

4月上旬に市ホームページで公表予定ですので、ぜひご覧ください。

【担当】千葉市高齢福祉課 電話 043-245-5250